



株式会社 スズキ自販沖縄 営業所一覧

【本社】スズキアリーナ牧港 / 浦添市港川 252-7

【那覇国場営業所】スズキアリーナ那覇国場 / 那覇市上間 531-1

【浦添営業所】スズキアリーナ浦添東 / 浦添市西原 5-1-7

【南部営業所】スズキアリーナ南部 / 豊見城市字与根 512-4

【北谷営業所】スズキアリーナ北谷 / 中頭郡北谷町美浜 2-1-7

【安謝営業所】スズキアリーナ安謝 / 那覇市安謝 630-22

【コザ営業所】スズキアリーナコザ / うるま市前原 320

【東浜営業所】スズキアリーナマリンタウン東浜
島尻郡与那原町字東浜 23-6

お問い合わせ

採用担当 小山直輝 / 神里尚美 TEL:098-943-3532

採用情報ページ



SUZUKI JIHAN OKINAWA
SERVICE
STAFF
RECRUIT



TEAM SUZUKI



この場所で、この仲間と、
夢中になろう。

“車が好き”幼い頃から抱き続けてきた思いは、
情熱へと変わり、技術を実らせた。

でも、それだけでは何も始まらない。
技術で本気になれる場所があるから、
本気に応えてくれる仲間がいるから、
やがてそこに、確かな誇りが生まれる。
思いが伝わり、人々の笑顔に出会える。

ここから一緒に、夢中になろう。
魂を揺さぶる仕事をしよう。

Spirit of
SUZUKI

HISTORY of SUZUKI

スズキの歴史は、世界中のお客様とともに歩む歴史です。



スズキ株式会社の沿革

1920年（大正9年）鈴木式織機株式会社として法人設立以来、着実にその歩みを止めることなく、今日まで成長してきました。戦後いち早く社会に迎えられたバイクモーター「パワーフリー号」。本格的125ccの二輪車「コレダ号」。そして現在の日本のモーターゼーションの先駆けとなった軽四輪車「スズライト」。いずれも当時の先進技術を駆使した画期的な製品でした。そして今日では、四輪車、二輪車、特機製品を中心に、人びとの暮らしとともに歩み、日本のスズキとしてだけでなく、世界のスズキとして多くの国の方々に愛されるまでになっています。

1961年
「スズライトキャリイ」
(2サイクル360cc)の生産を開始。



1970年
新型軽四輪駆動車「スズキジムニー」
(2サイクル360cc)発売。

1993年
「スズキワゴンR」新発売。
新発想の軽ワゴンとして
大ヒット。



1987年
新型軽自動車
「アルトワークス」発売。



2004年
新型小型車「スイフト」を発売。



2014年
新型軽乗用車
「ハスラー」を発売。



1920



1955年
軽四輪乗用車「スズライト」(2サイクル360cc)発売。
わが国の軽自動車の先鞭をつける。

1970



1979年
「スズキアルト」(2サイクル550cc)新発売。
大ヒットとなる。

1980



1988年
新型四輪駆動車
「エスクード」
(1600cc)発売。

1990



2002年
新型軽自動車「アルト ラバン」発売。

2000



2009年
新型セダン「キザシ」を発売。

2010

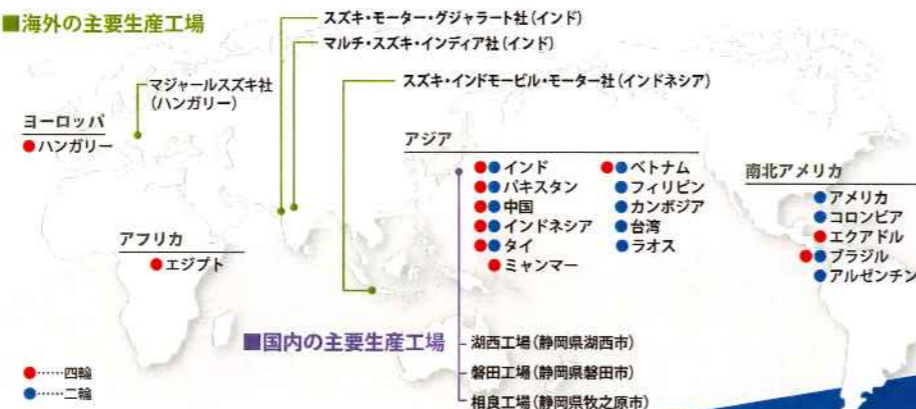


2017年
軽乗用車「スペーシア」を発売。

世界中で親しまれる スズキブランド

スズキは、海外 19 の国や地域に 27 社の生産拠点を持ち、そこで製造されたスズキ製品は、208 の国や地域の人々にご愛用いただいております。

■海外の主要生産工場



スズキの国内新車販売台数

2017年度のスズキの国内販売台数は、軽自動車55万6千台、登録車11万2千台、合計66万8千台でした。スズキは2017年度の国内新車販売台数において、第3位の自動車メーカーとなりました。



県内での販売イベント スズキかりゆし祭り

沖縄コンベンションセンターを2日間貸し切り、自動車販売や関連商品の販売、キャラクターショー等、大人から子供まで楽しめる「スズキかりゆし祭り」を毎年開催しています。期間中1万人を超えるお客様にお越しいただく大盛況のイベントです。

